

# オープンハウス 2012

6/7 木 12:00~17:30

6/8 金 9:30~16:00

会場: NTT京阪奈ビル  
京都府相楽郡精華町光台2-4  
(けいはんな学研都市)

入場無料・事前登録不要

## 講演スケジュール

6月7日(木)

- 所長講演** (13:00~13:30)  
・Big data時代のコミュニケーション科学  
NTT コミュニケーション科学基礎研究所 所長 上田 修功
- 招待講演** (14:00~14:50)  
・繋がり/社会/政治—若者のコミュニケーション態勢と社会性  
東京大学情報学環 准教授 北田 暁大
- 研究講演** (16:00~16:30)  
・心地よさと「やみつき」の神経科学—動物の行動に情動の生物学的基盤を探る—  
人間情報研究部 廣中 直行

6月8日(金)

- 研究講演** (11:00~11:30)  
・デジタルコンテンツ保存における標準化とその課題—ISO/IECおよびその他の機関における標準化の取り組み—  
守谷特別研究室 原田 登
- (14:00~14:30)  
・光から乱数をつくる—半導体レーザカオスを利用した高速乱数生成—  
メディア情報研究部 吉村 和之
- (14:30~15:00)  
・センサネットワークを通して見えてくる世界—多数かつ多様なセンサから情報を収集・解釈・提示する技術—  
協創情報研究部 須山 敬之

## 研究展示

研究成果研究内容のご紹介

### インフォメーションサイエンス

- ・測れない光で秘密ができる—レーザの相関ランダム現象を利用した秘密鍵配送—
- ・コンピュータが安全性を保障! 究極の暗号—フォーマルメソッドによる量子暗号の安全性証明—
- ・法律はあなたのプライバシーを守ってくれるか?—プライバシーの数理的定式化と法律への適用—
- ・類題から賢く学べます—頑健な半教師あり学習法と自然言語処理への応用—
- ・データのキモ、見つけます—特徴的な構造を抽出するデータマイニング技術—

### インタフェースサイエンス

- ・多数のセンサがあなたにあわせて情報を集めます—センサネットワークの動的な動作変更技術—
- ・翻訳は語順が大切—日本語風の英語を介した英日・日英統計翻訳—
- ・動くディスプレイで会話が伝わる—頭部運動の動的補強表現に基づく会話再構成—
- ・昔の自分達に助けて貰おう!—時空間同室感(t-Room)における蓄積情景処理とその応用—
- ・あなたの歌い方を診断します!—歌声音高軌跡の確率モデルに基づく歌唱スタイルの特徴抽出—
- ・いつ誰が何を話したか?—複数人会話シーン分析技術の進展と利用イメージ—

### ライフサイエンス

- ・こどもが急にことばを覚えだすのはなぜ?—個人の時系列データ解析から解明された語彙爆発の謎—
- ・この月齢の子にぴったりの「言葉たち」を探して—幼児語彙発達データに基づく成長に応じた言語資源の提示—
- ・しゃべると空耳!?—発音動作と音声知覚の密接なつながり—

- ・よく似たデータを瞬時に発見—近傍グラフを用いた高速類似探索—
- ・生放送でも即座に特定—追加型特徴DBによるリアルタイムメディア探索技術—
- ・ノイズーな世界を見守る—センシングと符号化の協同現象と大偏差原理—
- ・複数のカメラで物の色と形を正確に記録・再現—2眼ステレオ式6バンド映像システムによるリアルタイム色再現—

- ・雑多な音の中からあなたの声だけ聞きとります—時間・空間・周波数情報を統合した高精度音声強調技術—
- ・会話中のあなたの話、何でも聞いて理解します—話し言葉音声認識のための高度な学習、適応、正規化技術—
- ・音を付けると違って見える—視聴覚統合に基づく視覚時空間の変容—
- ・見るより前に手が動く—潜在的な目と手の協調メカニズム—
- ・質感を見る脳のしくみに迫る—画像から質感を取り出す視覚のメカニズム—

- ・人のふり見て我がふり直せるネズミたち—適応的社会的行動を支える神経基盤を探る—
- ・聞きたい音を聞く脳のメカニズムを探る—心理物理、計算モデル、脳機能計測によるアプローチ—
- ・「触れる感覚の物差し」としての言葉—触覚の質感とその音声表象—

## 懇親会

7日(木)17:30~19:00に、来場者の皆様と所員の懇親の場を設けさせていただきます。意見交換の場としてご利用ください。

## アクセス

- 近鉄京都線 新祝園(しんほうその) 駅、またはJR学研都市線 祝園(ほうその) 駅西口より路線バス(約15分)、タクシー(約10分)
- 近鉄けいはんな線 学研奈良登美ヶ丘駅より路線バス(約15分)、タクシー(約10分)  
<http://www.kecl.ntt.co.jp/rps/access-keihanna.html>

## 問い合わせ

日本電信電話株式会社 NTT コミュニケーション科学基礎研究所  
(TEL)0774-93-5020 (E-Mail)cs-openhouse@lab.ntt.co.jp  
オープンハウス情報公開Webページのご案内 <http://www.kecl.ntt.co.jp/openhouse/2012/> にて  
随時最新情報を公開いたしますので、是非ご覧ください。